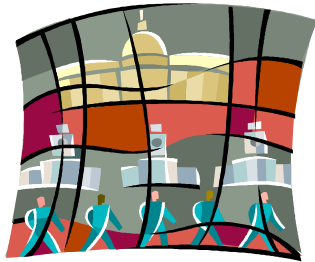


毎月第3水曜日の夜7時、浪切ホールで“mini 和歌山大学”を開講しています。

<第33回> 平成23年6月15日(水) 午後7時 ~ 8時半



いまなぜ「協働」か -市民と自治体の新たな関係を考える-

話題提供者 山田 良治

(和歌山大学観光学部長/地域再生学科教授)

昨今、全国の多くの自治体が市民との「協働」のあり方を懸命に模索しています。「協働憲章」や「協働宣言」を作った自治体も少なくありません。なぜでしょうか。こうした変化の背景としてしばしば、「住民ニーズの多様化」や「財政危機」が指摘されています。しかし、事態の背後にはもっと奥の深い歴史的な変化があるようです。

今回のサロンでは、人類史とまではいかなくても、私たちが暮らす資本主義社会の200年以上に及ぶ歴史を改めて振り返りながら、現代に生きることの意味と、そこでの「協働」の意義・課題を考えてみたいと思います。

- 会 場： 岸和田市立浪切ホール4F 研修室1
- 参加費： 無料
- 申し込み： 不要（テーマに関心のある方なら、どなたでも参加いただけます。）

<次回 第34回 7月20日(水)は・・・>

ITを活用したまちづくりと地域ブランドのデザイン ～地域活性化の鍵は情報デザインにあり～

話題提供者： 川角典弘（和歌山大学システム工学部講師）

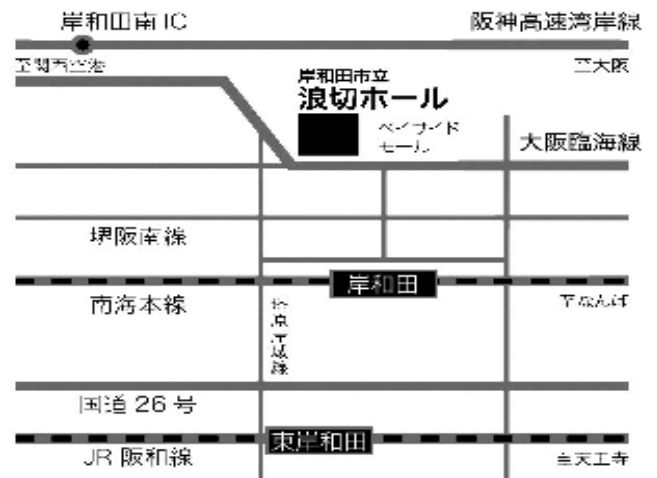


まちづくりにITをどのように活用していくのか、魅力ある地域ブランドのデザイン構築とは何か、CGによる景観シミュレーション、Webコンテンツの活用、ビジュアルデザインについて、研究室の取り組みや実践事例をあげながら地域情報化のあり方についてお話しします。

わだいな浪切サロンは

- 毎月第3水曜日の夜7時、岸和田市立浪切ホールで 開講する“mini 和歌山大学”です。
和歌山大学の教員が、地域のみなさんに身近な研究テーマや旬のトピックスをわかりやすくお話しします。
- 幅広い年代の参加者から、学びと交流の場として親しまれています。(年間のべ約300名が参加)
- 申し込み不要、参加費は無料、テーマに関心のある方ならどなたでもご参加いただけます。
- 終了後は自由参加の懇親会もあります。

平成23年度 今後の開催予定	
9/21	テーマ:身近な統計 松田忠之(経済学部)
10/19	テーマ:キャリアデザイン 本庄麻美子(経済学部)
11/16	テーマ:笑いと教育 松浦善満(教育学部)
12/21	テーマ:宇宙 富田晃彦(教育学部)
1/18	テーマ:特別支援教育 小野次朗(教育学部)
3/21	テーマ:農業政策 大西敏夫(経済学部)



※ 内容は変更する場合があります。
※ 8月と2月はお休みです。

和歌山大学 岸和田サテライトは

- 岸和田市との地域連携推進協定にもとづき、平成18年4月に開設されました。
- 立地、アクセスに恵まれた岸和田市立浪切ホールがキャンパスです。
- 和歌山大学が有する高等教育機能を活用して、社会人のスキルアップや地域発展のニーズに即した大学院科目・学部科目を開講しています。
- 地域研究の推進や自治体・企業等と連携した地域活性化に資する事業、大学情報の発信等をおこなっています。

問い合わせ先

- 和歌山大学地域創造支援機構 岸和田サテライトオフィス
〒596-0014 岸和田市港緑町1-1 岸和田市立浪切ホール2F
- TEL & FAX: 072-433-0875
- E-mail: kishiwadastaff@center.wakayama-u.ac.jp
- ホームページ <http://www.wakayama-u.ac.jp/kishiwada/>